

母校応援報告

全国高等学校駅伝競走 男子第67回大会の応援に初参加

集合

大会開催の前日、12月24日の昼前にJR京都駅に待ち合わせの時刻通りに行ったらメンバー諸兄は既に到着していて、買い物なども済ませたとの事、経験者は時間を実に有効に使う。宿泊先の東山荘に荷物を預け、夕方に行う予定の選手激励会までの時間を利用して八坂神社、知恩院、二条城を拝観する事にした。特に二条城は江戸時代の武家風書院造りの代表的なもので、世界文化遺産に。指定されている。車寄に統いて遠侍、式台(しきだい)、大広間、蘇鉄の間、黒書院白書院の6棟が東南から北西にかけて雁行に立ち並んでいます。ここは時間をかけゆっくり拝観する。大広間一の間・二の間：この部屋で慶応3年(1867年)10月、15代將軍慶喜が諸藩の重臣を集め、大政奉還を発表した歴史的な部屋、修復が完成した障壁画が美しい。写真は大広間一の間、二の間 (INT二条城の案内より抜粋)



激励会

夕方5時30分から選手激励会を行うと言うことで、駅伝選手の宿泊先である新門荘に向かう。

新門荘には秋工関西支部の諸氏をはじめとして関西在住の秋田県人会の諸氏が詰めかけ、激励会場のロビーが秋田県人、秋工同窓生諸兄の連帯感と、明日のレースへの期待感で熱気にあふれる中、お待ちかね



大友貴弘監督ご挨拶

の選手が姿を現し、会場は大きな拍手で包まれる。

各関係代表者の熱気あふれる激励の言葉があり、学校側から西聴学校長、大友貴弘監督の挨拶、そして選手の紹介と続き、高橋智主将から力強い決意表明がなされ、満場の拍手に包まれました。その後記念撮影をして解散となった。が、近くに女子駅伝秋田県代表の北鷹高校の宿泊先があるので、そちらの激励にも駆けつけ秋田県出身同志の絆が確かめられた。

夜の食事はささやかに京ばんざいの弁当、明日の応援に備えて酒も一人2合まで(本當です!)とし、宿に帰った。



激励に訪れた諸兄



秋田北鷹高校激励会



激励会を終えて

応援

朝8時、清水寺へ必勝祈願に赴いた後、いよいよ駅伝スタート会場の西京極陸上競技場に向かう。競技場では電光掲示板の下方に秋工関西支部の諸兄が場所確保をして、応援旗等の準備をしておりました。スタンドの場所や応援旗の掲示場などは朝6時から抽選で決めるとの事でした、お疲れ様です。応援隊では相変わらず「なまはげ」と一緒に写真撮影が大人気、年賀状の写真に使うそうです。

応援隊は女子のスタート、ゴールを見て(秋田北鷹高は1:12:26のタイムで34位)「なまはげ」を残して男子のロード応援に向かう。一番目の応援箇所は期待の齋藤棕選手が走る第一中継所だ、一刻トップに立ったの情報を沸き立つが中継点ではわずかの差で8位通過であった。写真を撮ろうと中継点に居たが追い出されて、混雑した所に居てろくな写真が撮れず残念。次に向かったのは4~5区の中間点、ここは順位情報がなくて苦戦、天野竜汰選手の通過を待ってゴールの競技場へ急ぎタクシーに乗りし向かうが、ゴールに間に合わず

三平会長と秋工の控えテントに向かい選手、監督、父兄の労をねぎらった。応援はあっと言う間に終わり、秋工関西支部主催の懇親会場に行く。会場は西聴校長をはじめ秋高、秋商のOB会や関係者30~40人が詰めかけ選手、今期で退官する大友貴弘監督を讃え、大いに郷土の絆を強くした。最後になりましたがお世話になりました各秋田県人会団体・各高校OB会、秋工関西支部の皆様に厚く御礼申し上げます。

★記録 秋田工：21位 2時間7分35秒

★東京秋工会応援参加者

生駒・辻村・加藤・小野・三平
佐々木・遠藤



環境にやさしい企業

Ken 鳥海工業株式会社
CHOKAI KOUGYO CO., LTD

**環境保全と防犯対策で、明るい未来を照らす
テクノロジー企業**

— 子供たちのために、今できることを共に考えたい —

地域の環境と安全に貢献する …… 鳥海工業の製品

LEDランプ ECOLUX(エコルックス)



CO₂削減、コスト削減、水銀フリーの、環境にやさしい照明です。

風光ハイブリット発電装置



太陽光と風力のクリーンエネルギーによる発電を利用して周囲を照らす、照明灯です。

LED青色防犯灯 ECOLUX-Valo(エコルックス-ヴァロ)



青い光が人の心を和ませ、防犯対策、犯罪抑止効果を発揮します。

風光ダリウス HB-D-001



オリジナルデザイン照明



代表取締役 小松 健 (昭和37年機械科卒)

〒121-0073 東京都足立区六町3丁目14番15号
TEL.03-3850-3874 FAX.03-3858-2200
URL <http://www.chokaikk.com>
E-mail info@chokaikk.com

◆記事

加藤 幸夫 (昭和36年機械科卒)